



2020年10月23日

ユナイテッド株式会社

(コード番号：2497 東証マザーズ)

D2C ブランド構築支援・OMO コンサルティングのサービス提供に向けた FABRIC TOKYO との業務提携に関するお知らせ

ユナイテッド株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 執行役員：早川 与規、証券コード：2497、以下 ユナイテッド）は、ビジネスウェアのカスタムオーダーサービスを運営する株式会社 FABRIC TOKYO（本社：東京都渋谷区、代表取締役 CEO：森 雄一郎、以下 FABRIC TOKYO）との業務提携を開始することをお知らせいたします。



近年、世界で D2C ブランドが次々と立ち上がり、企業が直接消費者とコミュニケーションをとる新たな商習慣が根付こうとしています。今後もこの潮流は加速していくことが予想され、さまざまな企業が D2C ブランドの立ち上げに挑戦することが見込まれます。

D2C ブランドは、企業が独自の世界観を構築し、その物語に共感した消費者が直接商品を購入することで、ブランドの価値を伝播させています。そして、そのプロセスで収集したデータを活用し、顧客一人一人にパーソナライズされた提案を実行するという、今までにないバリューチェーンを構築しています。このような顧客の共感を得たスタートアップ企業が、業界のトップに立つことも今や世界では珍しいことではありません。

FABRIC TOKYO はクラウド上にサイズの採寸データを登録し、日本製で高機能素材を使ったオーダーシューズやオーダーシャツをオンラインで購入できるサービスを展開しています。国内に 14 の店舗を構え、日本を代表する D2C ブランド企業として多くの消費者に独自の価値を提供しています。

ユナイテッドは、2021 年 3 月期より「DX プラットフォーム事業」に注力しております。当該事業において、数多くの自社サービスやアプリの開発・運営を通じて培った技術力やノウハウを、デジタルトランスフォーメーション（DX）※支援を通じてクライアント企業に対して提供いたします。「戦略コンサルティング」「アプリ/システムの開発」「アプリマーケティング/システム運用」の 3 つを柱に、クライアントと伴走型の支援体制を構築したコンサルテーションを実施しております。

本業務提携により、ユナイテッドの DX プラットフォーム事業に FABRIC TOKYO の D2C ブランド立ち上げのノウハウを掛け合わせることで、新たな消費者価値を創造し、顧客ビジネスモデルを刷新するような D2C ブランド構築の支援を推進してまいります。戦略構築、ブランド設計、カスタマージャーニーの設計、商品企画、バリューチェーン構築、カスタマーサポート体制の確立、店舗デザイン、サイト/アプリ構築、マーケティングといった、D2C ブランド構築に必要な不可欠な要素を網羅的に支援し、クライアント企業の課題解決に尽力してまいります。

■ 業務提携イメージ



※デジタルトランスフォーメーション（DX）

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

出典：経済産業省「DX 推進指標」とそのガイダンス

<https://www.meti.go.jp/press/2019/07/20190731003/20190731003-1.pdf>

株式会社 FABRIC TOKYO

本店所在地：〒150-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5 丁目 23-13 南新宿星野ビル 6 階

設立日：2012 年 4 月 6 日

代表者：代表取締役 森 雄一郎

事業内容：カスタムオーダーアパレルブランド「FABRIC TOKYO」の運営

URL：<https://corp.fabric-tokyo.com/company>

ユナイテッド株式会社

本店所在地：〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-2-5 MFPR 渋谷ビル

設立日：1998 年 2 月 20 日

代表者：代表取締役社長 兼 執行役員 早川 与規

事業内容：DXプラットフォーム事業、インベストメント事業、アドテクノロジー事業、コンテンツ事業

URL：<http://united.jp/>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

ユナイテッド株式会社 経営管理本部

広報担当 Email: press@united.jp